

今後の検討スケジュール案

- 7月1日 第1回合同会議
- ◆使用済自動車判別ガイドライン検討にあたっての視点の整理
 - ◆社団法人日本損害保険協会、財団法人日本自動車査定協会からの現状の取組紹介
 - ◆指標として考え得る既存統計データの整理
- 8～9月頃 第2回合同会議
- ◆関係団体に対するヒアリング（ヒアリング対象者：一般社団法人日本オークション協議会（NAK）、社団法人日本中古自動車販売協会連合会（JU）、社団法人日本自動車販売協会連合会（自販連）、社団法人全国軽自動車協会連合会（全軽自協）、一般社団法人日本ELVリサイクル機構）
- (例)・第1回合同会議で示した基本的な考え方に対する意見
- ・オークションへの出品条件
 - ・事故車、水没車等が出品されていることへの認識 等
- 9～10月頃 第3回合同会議
- ◆地方公共団体に対するヒアリング
 - ◆路上放棄・不法投棄車両の処理の現状について
 - ◆ヒアリング後の論点整理
- 10～11月頃 第4回合同会議
- ◆使用済自動車判別ガイドラインの骨子（案）について
- 12月頃 第5回合同会議
- ◆使用済自動車判別ガイドライン（案）について
- 第6回合同会議（予備日）